

令和5年度 豊田市立石畳小学校の教育

校訓「創造」

1 教育目標

郷土を大切にする心をもち、心身ともに健やかで「気づき、考え、実行する」子どもの育成をめざす。

2 めざす子ども像

- 思いやりのある子・・・人に優しく接し、温かい豊かな心をもつ
- 明るく元気な子・・・明朗で健康に気をつけ、外で元気に遊ぶ
- 主体的に学ぶ子・・・進んで学び、深く考えて行動する
- 進んで働く子・・・勤労意欲をもち、自分の役割を着実に行う
- ねばり強い子・・・困難にもくじけず、一つのことをやり遂げる

3 経営方針

- (1) あいさつを励行し、自ら進んであいさつができる子どもを育てる。
- (2) 一人一人のよさと違いを認める心の教育に努め、**思いやりの心をもつ人間性豊かな子ども**を育てる。
- (3) 自ら学び、深く考え、主体的に行動する子ども(**自分の考えを伝える**)を育てる。
- (4) 心や身体を鍛え、明るく元気にたくましく生きる子どもを育てる。
- (5) 地域の自然・文化・人を生かし、家庭や地域と連携して開かれた学校づくりを進める。

4 重点努力目標 ※太字は今年度の重点取組

1	進んであいさつができる温かい人間性の育成	<ul style="list-style-type: none">・「いつでも・どこでも・だれとでも」あいさつができるコミュニケーション能力を高める。・あいさつの大切さを理解させ、心のこもったあいさつを交わせるようにする。
2	一人一人の人権を尊重する望ましい社会性の育成	<ul style="list-style-type: none">・道徳の授業や体験活動の充実を図る。命の大切さ、他人への思いやり、善惡の判断等ができる子を育てる。・学級活動、縦割り活動等を通して豊かな人間関係を築き、他と共に協調する態度を養うと共に、自ら「気づき、考え、実行する」子どもを育てる。
3	自ら学ぶ力の育成	<ul style="list-style-type: none">・テーマやねらいを明確にして、学びを積み重ねる(振り返りを大切に)。・子どもの能力や特性に応じた専門的できめ細かな指導や支援を工夫し、確かな学力(根拠や理由をもち、自分の考えを人に伝える力)の定着を図る。・体験活動を生かした「わかる授業・楽しい授業」を実践し、進んで学ぶ意欲を高めるとともに、感性を磨き育む。
4	健康・安全に関する意識の向上	<ul style="list-style-type: none">・たった一つの命を大切にし、自分の健康・安全は自分で守る子どもを育てる。・校内安全や登下校の安全対策を図るとともに、子ども自身の安全意識を高める。(居場所の導入)・食に関する指導の充実を図り、豊かな心とたくましい身体をもつ子どもを育てる。
5	家庭・地域とともに歩む学校づくり	<ul style="list-style-type: none">・地域の豊かな自然・文化・人材を積極的に取り入れ、体験や人との触れ合いを通して、故郷を愛する心を育てる。(石っ子学習の充実)・保護者や地域の意見・外部評価を真摯に受け止め、連携を深めて学校教育に生かす。地域学校共働本部の支援を受け、学校教育の活性化を図る。・ホームページや各種のたよりを通して情報提供に努め、家庭や地域との連携を図る。